

## 第23回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成22年12月14日（火）午後3時30分～午後5時10分

場 所：ICホール4階会議室

出席者：原田（理）、岩井（医）、笠井（工）、藤原（工）、荒木（基）、宮坂（基）、井上（生）、  
竹田（産研）、吉田（産研）、保田（電頭）、伊藤（ナノセンター）、小川（ナノセンター）

### 連絡事項

1. 伊藤委員（副センター長）から、委員長が出張により欠席のため、運営委員会規程第4条第3項により、委員長の職務を代行する旨発言があった。
2. 委員長代行から、前回（11月9日）開催の第22回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨報告があった。

### 報告事項

1. 第3回ナノ理工学情報交流会開催報告について  
委員長代行から、資料3のとおり12月10日（金）に大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム第3回ナノ理工学情報交流会（一般公開）～光を用いたナノテクノロジーの新展開～をセンターの共催で開催した旨報告があった。
2. 平成23年度大学院高度副プログラム（博士後期課程）の再提出について  
委員長代行から、先に学際融合教育研究センターへ提出した博士後期課程に係る高度副プログラム（平成23年度新設分）及び博士後期課程（社会人特別選抜）に係る高度副プログラム（継続分）提案書について、修正事項があったため資料4-1、4-2のとおり修正のうえ再提出した旨報告があった。
3. 平成23年度社会人教育シラバスと説明会（1/28）について  
委員長代行から、資料5に基づき1月28日（金）に大阪大学「社会人向けナノテク教育プログラム」説明会を開催し、社会人教育プログラムのデモ講義を実施する旨報告があった。  
また、平成23年度「ナノ高度学際教育研究訓練プログラム」社会人教育プログラム募集案内冊子を作成した旨報告があった。
4. 招へい教員の来日とベトナム人学生の実習訓練報告について  
委員長代行から、ベトナムから招へい教員（招へい教授）が11月16日から12月18日まで来学中であること、及び8名のベトナム人学生が11月16日から11月20日まで基礎工学研究科の招きで来学し、11月18日、19日の2日間センターにて実習訓練を行った旨報告があった。
5. INSD NanoScience Seminar（11/29）、INSD NanoScience Video Lectures（11/30,12/2）開催報告について  
委員長代行から、資料6に基づきベトナムから来日中の招へい教員（招へい教授）が講師となり11月29日にINSD NanoScience Seminarを実施した旨報告があった。  
また、11月30日及び12月2日にパリ第6大学教授が講師となり、パリと同時中継でビデオ講義INSD NanoScience Video Lecturesを実施した旨報告があった。
6. ベトナムCOE・インスティテュート・オブ・アドバンスド・スタディーズ（VIAS）との交流覚え書きの調印（11/12）について  
委員長代行から、11月12日にベトナムにおいてベトナムCOE・インスティテュート・オブ・アドバンスド・スタディーズ（VIAS）との学術交流協定覚え書きに調印した旨報告があった。

## 7. Asia Nano Forum 7<sup>th</sup> Summit Meeting (11/9) 報告について

委員長代行から、資料7に基づき11月9日にハノイ工科大学で Asia Nano Forum 7<sup>th</sup> Summit Meeting が開催された旨報告があった。

## 8. 2011 国際ナノテクノロジー総合展 (2/16-18) について

委員長代行から、資料8に基づき平成23年2月16日から2月18日にかけて東京国際展示場(東京ビッグサイト)にて nano tech 実行委員会の主催で開催される「Nano tech2011 第10回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」にセンターが出展する旨報告があった。併せて、出展に係る経費は、本学の「産学官連携に係るイベントへの出展等支援」事業から助成を受ける予定である旨報告があった。

## 9. その他

(1) 委員長代行から、センター産学官連携問題委員会を後日開催する予定である旨報告があった。

なお、平成22年4月から赤井センター長と荒木副センター長が役職指定により同委員会委員となっている旨併せて報告があった。

(2) 委員長代行から、12月3日に学際融合教育研究センターの主催で開催された「学際融合教育シンポジウムー副専攻教育について考えるー」でナノサイエンス副プログラムに関し講演を行った旨報告があった。

## 審議事項

### 1. 教員人事について

委員長代行から、資料9に基づき1名の招へい教員の受け入れ並びに招へい教授の称号付与について説明があり、審議の結果これを了承した。

### 2. 平成23年度社会人教育の受講生募集活動について

委員長代行から、平成23年度社会人教育の受講生募集活動は、「ナノ高度学際教育研究訓練プログラム」社会人教育プログラム募集案内冊子を踏まえて行うこと並びに土曜集中講座の充実や中小企業へ向けた募集活動に取り組むことの提案があり、審議の結果これを了承した。

### 3. 平成23年度年度計画について

委員長代行から、資料10に基づき年度計画WGが作成した平成23年度計画を総合計画室に提出した旨の報告があり、これを了承した。

### 4. センターの将来構想について

委員長代行から、資料11に基づきセンターの将来構想について将来計画WGで議論してきた内容の報告の後、大阪大学が概算要求に関連して今後展開していく方向性並びにつくばイノベーションリーナ (TIA) とセンターとの人材育成に関する連携の可能性について種々意見交換があった。

平成23年1月の総長ヒアリング(平成24年度概算要求ヒアリング)で頭出しをする予定の平成25年度以降のセンター構想についてセンター長に一任することを了承した。

### 5. その他

委員長代行から、平成23年度の本委員会開催日程について、4月から7月については原則として第2水曜日とし、9月以降は原則として第2火曜日としたい旨提案があり、これを了承した。

※ 次回は、平成23年1月18日(火) 15:30より银杏会館3階会議室Cで開催することとした。